

鳴門渦潮高校「スポーツ科学科」の拡充について

1 目的

東京オリンピック・パラリンピックの2020年開催決定、徳島ヴォルティスのJ1昇格、徳島インディゴソックスのリーグ優勝などにより、県内外においてスポーツへの関心が高まりを見せる中、オリンピックや国体等で活躍できるアスリートの育成に向け、本県のスポーツ拠点校である鳴門渦潮高校「スポーツ科学科」の拡充を図る。

2 現在の取組み状況

平成24年の開校時に、県内唯一の「スポーツ科学科」を設置し、「陸上競技（男女）」、「野球」、「バスケットボール（男子）」、「サッカー（女子）」、「柔道（男女）」を、専攻実技種目として指定。

入試（特色選抜100%）、授業（専攻実技週4時間）、部活動の3つを連動させ、競技力の向上に重点を置いて、トップアスリートや将来の指導者の育成を推進。

3 「スポーツ科学科」の拡充内容

(1) 募集定員の増員

【現状】 40名 → 20名増員し、60名

(2) 専攻実技種目（競技種目）の追加

【現状】

「陸上競技（男女）」(8)

「野球」(9)

「バスケットボール（男子）」(5)

「サッカー（女子）」(11)

「柔道（男女）」(7)

【追加種目】

「ウエイトリフティング（男女）」(6)

「ラグビー（女子）」(7)

「剣道（男子）」(7)

()は募集人員の目安

※募集定員及び専攻実技種目については、

- ・オリンピックや国体等において活躍が期待できること
- ・鳴門渦潮高校及び鳴門・大塚スポーツパークの施設が活かせること
- ・競技力向上スポーツ指定校等他の強化策の状況等を勘案し、拡充内容を決定。

4 今後の進め方

平成26年度より生徒募集を開始し、平成27年度の入学生から拡充した新たな体制の下で、教育活動を展開する。